

パンドラつうしん

NO43



2009. 2. 22 福祉触れ合いフェスティバルにて

■第43号内容■ 2009年3月18日発行

- コミュニティビジネス/ウハウ移転支援事業終了
- 刈谷市委託障がい者就労支援事業
- バレンタイン・ホワイトデーの報告
- 新メンバー紹介



まず登録を！

発行：特定非営利活動法人パンドラの会

〒448-0011 刈谷市築地町1丁目5番地4

TEL 0566-25-3012

URL <http://www.npo-pandora.com/>

FAX 0566-23-4373

E-Mail opandora@katch.ne.jp

「コミュニティービジネスノウハウ移転支援事業

終了で解ったこと」

今年初めて行政の仕事をする事で、又一步パンドラの会は大きく飛躍できたと思います。

経済産業省の「コミュニティービジネスノウハウ移転支援事業」は、全国に目を向けることができたと共に、全国レベルでパンドラの会の名が行き渡りました。

刈谷市からの委託事業「就労支援事業」は、刈谷市内での信用度は大きくなったと思います。そしてこの二つの事業が十分な成果を出して、今年度は、終えようとしています。

これはパンドラにとって大変意味深いことです。

経済産業省「コミュニティービジネスノウハウ移転支援事業」の成果は、数字的には大変素晴らしい成果が出ました。3か所の移転先全て、昨年度のクリスマス・歳暮商戦の1.5倍～2.5倍の売り上げを記録したのです。この成果は、経済産業省も大変評価をしています。成果の鍵は、パンドラが力を入れて進めているビジネス性を取り入れたことにあります。逆にいえば福祉系の事業所は、ビジネス性を全く無視していたと言っても過言ではありません。

事業内容は、移転先全てに、物を売るための基本を勉強していただきました。

パンドラが当然と考えていたことが移転先事業所さんには、目からうろこのように聞こえたようです。数か月の間に次々にノウハウ移転支援をしたことで、それなりの成果は出ましたが、それが職員や管理責任者への大きな負担になったようです。若い職員は興味と前向きな姿勢で受け止めていましたが、多くの職員や組織を取りまく理事会などからは積極的に改革を進めようと言う意見は出ず、今のままのやり方で、企業へ売り込みだけ行けたら良い思っていたようです。パンドラが独自に努力していること、(ビジネスとしては当たり前のこと)を良く理解できていなかったのだと思います。

この事業を進めてきて解かったことは、福祉系の団体が、最終目的である働く障がい者、つまりは雇用関係を結んだ障がい者達を作るには、組織を根底から変えなければならないということです。根底から組織改革を行おうとすると組織全体の意識改革も必要です。組織・意識改革をしなくては、いくら良い事例のノウハウを移転したところで、その場限りのことになってしまうのは明らかでした。パンドラが行ったノウハウ移転支援事業は、この様な理由から、2年継続して支援を行うことを止めました。相手先からも、とても参考になったが、今までのやり方を急には変えることが出来ない、とのお返事もいただいたのです。このことを、真摯に受け止め、いろいろな事業体があつて良いと思わずにはおれません。国は、工賃倍増計画とあって福祉施設にあれこれと指導をしていますが、現実にはなかなか進んでいないこともこれで納得出来ます。振り回されている障がい者自身が、自己選択・決定出来ない事に心が痛みます。

代表理事 岡部扶美子

刈谷市委託知的障がい者就労支援事業

刈谷市からの委託事業として、知的障害者就労支援事業を受け、昨年9月より支援事業を開始しました。開始当初は依頼者が無くどうしたものかと思っていましたが、刈谷市が2度に渡り、日中支援サービスを受けていない手帳保持者に向けて個別に連絡したところ、5件の相談がありました。そのうち、本格的に動き出した事例について書かせていただきます。

0君(23歳)は軽度の知的障害者である。一生続けられる仕事を見つけたいと思い、刈谷市に相談、刈谷市から委託されてパンドラに来たのは、11月18日。

まず、希望の職種などをもとにハローワークにて障害者求人情報を閲覧、検索。その中から何社か応募するも本人の「就職したい」という意志とは反対にことごとく不採用となっていた。仕事が見つからず、自由になる時間が多くなると、生活リズムが乱れる心配があるため、1月より“刈谷市事業団たんぽぽ”にて老人介護のボランティアを開始する。直接身体に触れる介護はできないので、主に力仕事、レクリエーションの準備や手伝いをさせてもらっている。

2月9日には豊橋で行われた障がい者向け就職面接会に行き3社を受けるが、先日最終面接までいった企業も残念ながら不採用となった。そのため、今後も“たんぽぽ”にてボランティアの継続と、ヘルパー2級の資格取得を目指しながら、改めて就職先を探しているところである。

M君(25歳)は小学生のころから多動の症状が出はじめ、中学校を卒業したのち一般就労するも人間関係や座り仕事に苦痛を感じ、約2年半勤めた後に退職。その後、勤めた会社から「仕事がないから来なくてよい」と言われて、12月16日パンドラへ相談に来る。

本人は「就職したい」との意志が強く、家族の紹介もあってすぐに就職先が決まり、今年1月より2か月間のトライアル雇用が始まった。しばらく音沙汰がなかったので順調に働いているのかと思っていたが、先日「この職場があっているのか・・・」と大変思い悩んだ様子でパンドラにやってきた。

今後は職場との情報交換、就職後の本人のフォローアップを行っていく必要がある。と同時に、労働条件等についても検討すべき点が多い。(担当：水鳥)

本格的な支援は、まだこの二人にすぎないが、きめ細かい支援を今後も進めていくように努力したいと考えています。この二人から見てきたものは、知的障がい者と言っても障害があまり表に見えない方々は、大変苦勞していることを強く感じました。そして、そこに落とし穴があるように思います。労働条件等を良く分からない内に就職を決め、何の保証も受けずに長い間働いていたり、理不尽な扱いを受けていたりする事も見られます。今後は、双方が納得した条件で、障がい者就労を進めていけるよう支援を行います。

コミュニティービジネスノウハウ移転支援事業成果

3月3日、本年度行った「コミュニティービジネスノウハウ移転支援」事業者の報告会が名古屋国際センターで行われました。ノウハウ移転支援事業の展開と成果をパワーポイントにまとめ、プレゼンを行ってきました。関係者の中からは、すごいと言う声もあり、パンドラとしては確かな手応えを感じました。商品の開発から、売り込むための手法など具体的に相手側に伝えられたことへの評価が高かったのと、何より結果が数字に表れたことが、高く評価されました。

クリスマス・歳暮商戦の結果（7月から1月までの支援結果）

支援団体	クリスマス商戦結果	昨年との比較
あしたの会	620,050円	昨年の約2.5倍
ともえ会	359,932円	昨年の約 2倍
よつば会	697,210円	昨年の約1.5倍



経済産業省「全国ソーシャルビジネス 55 選」に選定!

受賞記念パーティ開催日 4月21日（予定）

* 詳細は追ってご連絡いたします!

刈谷ハイウェイオアシスファームに進出

企業様の業績不振の影響をもろに受けているパンドラですが、嘆いてばかりはおれず、黒字決算を計上している「刈谷ハイウェイオアシス」の産地直接販売「ファーム」に販路拡大を決定しました。年明けに、「刈谷ハイウェイオアシス」の責任者の方とお会いし、商談が成立いたしました。これからは、土曜日・日曜日でもパンドラの商品購入が可能になりますので皆様「刈谷ハイウェイオアシス」に足を運んでみてください。お待ちしております。

～2009年バレンタイン&ホワイトデー売上げ報告～

バレンタイン 売上げ金額 ¥698,420



バレンタインの売上げは前年に比べて、**10%アップ!**

パンドラのベルギーチョコを使用した生チョコレートが皆様にご好評でたいへん嬉しく思っています。

いいわけですが、休日を挟んでしまったことも影響があったと思います。

ホワイトデー 売上げ金額 ¥424,380

ホワイトデーの売上げは前年に比べて、**45%もアップ!**

ご注文くださった皆様、本当にありがとうございました。

ホワイトデーではマカロンをメインで販売しました。

冬の3つのイベント(クリスマス・バレンタイン・ホワイトデー)の売上のアップは、各企業様(株)デンソー、アイシン精機(株)、(株)豊田自動織機、三井住友海上火災保険(株)の社員さんのボランティアマインドが上がったことが、大きな成果となって現れたのだと思っています。

その他には、養護学校(岡崎・安城・半田・ひいらぎ・岡崎聾)の先生方の協力が大きかったです。本当に有難うございました。

「マカロンって何?」という質問を多く頂きました。マカロンとは、アーモンド・卵白・砂糖でつくった半球型のフランスの焼き菓子。外はサクッ!中はしっとりとした食感が人気です。

今年見逃してしまった方、来年こそはパンドラのマカロンを、是非味わって頂きたいです。

中身はもちろんのこと、パッケージについてもセンスの良い素敵なものをご用意できたらと思います。

また、来年のバレンタイン&ホワイトデーにご期待ください。

玉ねぎの苗植え

2月18日(水)、Be with 農園へ玉ねぎの苗を植えに行きました。みんな寒さに負けず、楽しく苗を植えました。4月にはおいしい玉ねぎがたくさんとれるといいですね。帰りに河原さんからほうれん草と小松菜をたくさんいただきました。ありがとうございました。



「第15回 福祉ふれあいフェスティバル」in シャインズ

2月22日、毎年恒例の『福祉ふれあいフェスティバル』が行われました。これは刈谷市社会福祉協議会様、株式会社 豊田自動織機様共催のイベントで、刈谷市内の障がいをもつ方とその家族、高校生・大学生などの地域ボランティアさん、企業ボランティアさんが交流を深めることを目的としており、今年で15回目を迎えます。

パンドラのダンスパフォーマンス、今年はなんと！

紅白出場を果たした・・・ “アラジン”の「陽は、また昇る」！！

1月からアイシン精機 株式会社様の体育館をお借りし、ハミー先生のご指導のもと、日々の練習を重ねてきました。ダンスを披露する機会が多いこともあり、みんな振り付けを覚えるのが早い！そんなみんなの成長も感じることができました。

衣装は全てお母さん達の手作り。心の込もった、素敵な（ど派手な）衣装に負けない位、メンバー全員元気よく踊り、最後の決めポーズで拍手喝采を浴びました。

年々パワーアップしているパンドラのダンスパフォーマンス、来年はどうなる？！



パンドラ新メンバー紹介



深見 夏好さん（職員）2月10日就職

1月に豊田市で開催されたグループホームの研修で岡部さんと知り合ったのがきっかけで、仲間入りすることになりました。

刈谷出身で車椅子の寄贈で知られる、阪神タイガースの赤星選手と同じ昭和51年生まれです。ボクも皆さんに夢や希望を与えられるよう、思いっきり走ってゆきます！ よろしくお願ひします。

パンドラメンバー☆ニュース

私事ですが、3月に入籍しました。そして、1年5ヶ月お世話になりました、「パンドラ」を退職させていただくことになりました。短い間でしたが、大変お世話になりました。今後はボランティアとして、「パンドラ」に関わっていきたくております。よろしくお願ひします。

福祉関係の仕事は初めてで、希望と不安でいっぱいでした。パンドラの第一印象は、「普通の職場みたい」でした。それまでの私は、支援者が一人一人について作業をしている、手取り、

足取り教えるのではと思っていました。でもパンドラでは、作業員の皆さんの動きが良く、びっくりしました。

これからのみなさんの活躍を期待しております。そして微力ですが、応援させていただきま
す。本当にありがとうございました。みなさんに出会えて、良かったです。 (久米)

大口のご注文ありがとうございました

不景気の中、大口のご注文に感謝いたします。

心を込めてご用意させていただきますので今後とも宜しく申し上げます。

- ・ 刈谷ブルドック様
(サンドイッチ 158 個ご注文頂きました。)
- ・ 築地婦人部様
(菓子詰合せ 40 セットご注文頂きました。)

賛助会員ありがとうございました。

木佐貫さゆり様

運営会員ありがとうございました。

野畑千榮様

■ 賛助会員を募集しています ■

1. 会員の方には活動状況等を載せた年間4回発行の会報をお送りいたします。
2. 年会費のご案内

一般会員	1 口	2,000 円
法人・企業会員	1 口	10,000 円
3. 郵便局振込先：郵便局 00810-7-120120
「NPO 法人パンドラの会 おかし工房パンドラ」
4. 銀行振込先：三菱東京 UFJ 銀行 東刈谷出張所
口座番号 1053427
口座名 「特定非営利活動法人パンドラの会 理事 岡部扶美子」
5. 労働金庫に口座をお持ちの方は、振り込み手数料は要りません。

銀行振込先：東海労働金庫 刈谷支店
口座番号 7942639
口座名 「特定非営利活動法人パンドラの会 理事 岡部扶美子」

- * 領収書につきましては、振込用紙の領収書・会報での記載をもって代えさせていただきます。
- * 尚領収書が必要な場合は、別途ご連絡ください。